

とうり さと 桃李の里

福島市立中野小学校 学校だより

平成29年12月4日発行(No.32)

文責：校長 渡邊昌和



○抜き打ちで行いました！！ 「避難訓練」

21日(火)、本年度第2回目の避難訓練を、子どもたちに知らせないまま「抜き打ち」の形で実施しました。2校時後の休み時間、突然鳴り響いた火災報知のベルでしたが、こぶしっ子たちは近くの友だちとまとまりながら、無事に集合場所まで避難することができ、ご指導をお願いしていた消防署の方からも、おほめの言葉をいただきました。

避難後は、全員で「(水)消火器体験」も行い、貴重な経験ができました。



【避難の様子を、ほめて頂きました】



【先生方による消火器訓練】



【6年生から挑戦！ お見事！】



【1年生は、ちょっと重かったかな…】

○児童会各委員会

22日(水)、児童会の委員会活動が行われました。2学期も後半に入り、各委員会の活動状況をまとめて発表の準備をしたり、活動内容のレベルアップを目指してみんなで協力して練習したり…と、それぞれ工夫した取り組みが見られました。



○体育アドバイザー&クラブ活動

24日・29日・30日と、立て続けに3日間、「福島市体育アドバイザー」が訪れてくれました。専門の体育を教えていただく一方、合間を縫って先生方も加わったバレーボールの試合を行ったり、クラブ活動に混ざってもらったりと、こぶしっ子たちのいいお兄さん・お姉さんとしても活動していただきました。

また、ものづくりクラブでは、茶道の先生をお招きした「お茶体験」。ちょっと緊張気味の様子でお茶を味わうこぶしっ子たちでした。



○「読み聞かせ」により育つ力

28日、学期に一度の「ひまわり」の皆さんによる読み聞かせが行われました。継続的なひまわりの皆さんや、学校司書の相田さんなどによる読み聞かせにより、こぶしっ子たちの読書好きの度合いも高まってきているようです。気の早い話かもしれませんが、「AI(人工知能)」の発達が急激に進む将来、人間の活躍の場は「創造性」を求められる場面だけになってしまうかもしれません… そんな時代に備え、我々周囲の大人は、より良い創造性を育む方策としても、子どもたちにいい本をたくさん読む習慣を身につけさせなければならない… と思っています。



○個別懇談実施中

11/27～12/5にかけ、2学期の個別懇談を行っています。お忙しい折、よろしくお願いします。